

令和 4 年度

# 家庭教育だより 小学生版

八千代市では、子供の発達段階に応じた保護者向けの家庭教育講演会を実施するなど、家庭教育の推進に取り組んでいます。



令和 4 年 4 月

発行 八千代市教育委員会生涯学習振興課

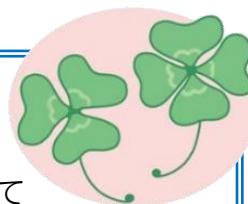
## 新しい学年が始まりました！

お子様は新しい環境に慣れてきたでしょうか。新 1 年生の子供たちは、初めてづくしの学校生活で緊張とワクワクの毎日でしょう。進級した子供たちも、クラス替えや新しい先生との出会い、少し難しくなった学習（授業）などを通して、4 月から学年が上がったのだという自覚が芽生えてきているのではないのでしょうか。

4 月のようにお子様を取り巻く環境が大きく変わる時には、お子様の話をたくさん聴いてあげて下さい。嬉しかったことや良かったことを話してくれた時には、一緒に喜んで笑顔を増やしましょう。しかし、緊張したりうまくいかなかったりした時の不安やモヤモヤした気持ちはなかなか口に出せない子もいるのではないのでしょうか。

こんな時、何かしらのサインが出ていることがあります。「おはよう」「ただいま」やいつもの会話の様子、SNS 等の視聴時間が急に減ってきたなど、家族ならではの“いつもと違う”に気づいたら、「何かあった?」「大丈夫?ちょっと気になったものだから」と、“よかったら、話聴くよ”という接し方をしてみましょう。自分の話を聴いてくれたというだけでも、心が軽くなったり、気持ちの整理が出来たりすることが多いのではないのでしょうか。自分に余裕が出てくると、その子が持っている本来の力（能力）を発揮することができ、その結果、問題解決への抽斗（ひきだし=選択肢）も増えて、困りごとを乗り越える力が培われることでしょう。

親子のコミュニケーションを大切にして、より楽しく充実した毎日を過ごしましょう。



## 「家庭教育通信」(Web 上で発信)！

子育てをサポートしています(\*^\_^\*)

家庭教育講演会のお知らせ、大人向け絵本の紹介や家庭学習についてなど、子育てのヒントをお届けしています。(八千代市 HP→まちの情報→学び・生涯学習→家庭教育で検索)

過去の家庭教育通信はこちらから…

右の 2 次元コードでどうぞ →

市のホームページ (PC 版) からは ↓

<http://www.city.yachiyo.chiba.jp/town/category00000347.html>



家庭教育に関する新着情報は、やちよ情報メールでもお知らせしています

## 出前講座で「子育てトーク」しませんか (^\_^)

八千代市では、市の職員が講師として出前講座を行う「まちづくりふれあい講座」を実施しています。

子育ての分野では「ハッピー子育て講座」と「ザガズー広場」の 2 講座を設けており、参加した皆さんからは、子供の発達段階に合わせた親や家族の接し方・コミュニケーション能力の育て方や自分なりのリフレッシュ方法等について、情報交換をしたり学び合ったりする“子育てトーク”が好評を得ています。

お申し込み・お問い合わせは、  
生涯学習振興課 ☎481-0309 まで



## 家庭教育講演会について

今年度も、家庭教育講演会を予定しています。子育てについて、今だからこそ考えておきたいことや心構えなどを学ぶチャンスです！

開催日時など、詳細が決まり次第、八千代市ホームページやチラシ・広報やちよや情報メールなどでお知らせいたしますので、奮ってご参加ください。

## 「家庭教育」とは・・・親またはそれに準ずる人が、子供に対して家庭で行う教育のこと

家庭は教育の原点であり、すべての教育の出発点です。

親（保護者）は、人生最初の教師として、豊かな情操や基本的な生活習慣、家族や他人に対する思いやり、善悪の判断などの基本的倫理観や社会的なマナー、自制心、自立心などを養う上で、重要な役割を担っています。

### 今のうちに、基本的な生活習慣を定着させましょう！

規則正しい生活習慣を身につけることは、子供の心身の成長にとっても重要な役割を持っています。朝早く起きて朝日を浴びご飯を食べることで、脳がしっかりと目覚め、1限目の授業を受ける態勢が整います。

また、良質の睡眠を取ることが成長期の心身の発達に大きく影響することもわかっています。子供のうちに、基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）をきちんと身につけさせましょう。

### 家族・親子の会話を楽しみましょう！

その日にあったことや嬉しかったこと、残念だったことなど、些細な出来事でも“日常”を話題にして会話を楽しむことができますと良いですね。

相手と言葉で伝えあう経験（家族との会話＝練習になりますね）は、“伝え方（言語化）”のスキルが磨かれ、子ども自身のコミュニケーション能力向上につながります。



### 家庭学習の習慣をつけましょう！

小学生の間に家庭で学習する習慣が定着すると、学びを深めることができます。宿題をするだけでなく、お子様の好きな動物等の図鑑で調べ学習をしたり、興味のある分野の本や歴史漫画などを読んで家族で話題にしたりすると、読解力や想像力などを養ない、学びの基礎となることでしょう。



〔家庭学習の目安は、「(学年) × 10～20 分程度」です。〕  
〔出典：「まなびっこ」の合言葉（千葉県教育委員会）〕

つらい時には、  
ひとりで我慢しないで、“SOS”を  
出し、話を聞いてもらうなどして、  
ご自身をいたわってください。

学校から全家庭に配布されているカード  
「一人でなやまず、SOS」（名刺サイズ  
両面刷り・カラー）には、親子共に使用  
できる電話相談案内が記載されています。

今年度も、公民館で

### 家庭教育学級・家庭教育講座

開催を予定しています

家庭教育の一環として、公民館で家庭教育学級・家庭教育講座が開催されます。

日程や内容については、その都度、広報やちよや情報メール・学校からお配りするプリントなどでお知らせしています。

子育てや学校の気になることなど、気楽にいろいろおしゃべりしてみませんか？

お一人さまも大歓迎！

公民館でお待ちしています(^^)／